

## 国際協力機構 東ティモール国立大学工学部能力向上プロジェクト

派遣先：東ティモール民主共和国 東ティモール大学

派遣期間：平成 27 年 3 月 13 日（金）～3 月 29 日（日）

技術職員：1 名

活動内容：

1. 卒業研究指導補助（SolidWorksによるCAE指導）
2. 2014 年度の研究成果確認および第 7 回研究発表会の事前指導補助業務

3. JCC(Joint Coordinating Committee)へ出席

4. 2015 年度に採択するプロポーザル審査に関する補助業務

5. LS-PrePost の操作指導

6. 実験機器の動作不具合チェック



2014 年度の研究成果確認と発表の事前指導を行った。発表内容に関する質疑応答、および発表資料の修正が指示された。



機械、電気、土木工学科の教官による合同成果発表会へ出席。岐阜大学、山口大学から派遣された専門家による質疑も行われた。



Joviano 教官に LS-PrePost の基本操作方法を指導した。LS-PrePost で作成したモデルをもとに FEM 解析を行い、今後実験結果と比較する予定である。



昨年 8 月、本学修士課程を修了した Valerio 教官による工作実習が行われていた。実習開始前の安全指導も行っている。

東ティモール大学工学部能力向上プロジェクトは、2016 年 3 月に終了予定である。プロジェクト終了前に外部で研究成果を公表すべく各教官が研究を進めており、有益な成果が得られることを祈念している。また、東ティモール大学へ派遣されると必ず実験機器の不具合対応を行ってきたが、今後は彼ら自身で実験機器の管理、メンテナンスを行えるようになることを期待している。

